

議案第1号

令和2年度(第12期)の事業報告及び財産目録、貸借対照表、活動計算書承認に関する件

令和2年度事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

1. 事業実施の報告

東日本大震災から10年目となり、本年もこれまで同様四倉漁港及び四倉海岸を活かした観光交流拠点づくりに向けて行政と協働で取り組みながら、同時に他地域との広域交流等を通じて地元風評被害の払拭を図ることにより、地域の振興と活性化を図ってまいりたいと考えておりました。

しかしながら、年度当初から新型コロナウイルスによる4月の緊急事態宣言等を受けての休業に加えて、ゴールデンウィークのイベント関係が全て中止となり、その後のイベントについても同様の流れとなり、道の駅よつくら港として計画しておりました活動計画はほぼ中止や縮小という決断をいたしました。

その中で「ほっきまつり」については、感染予防対策を強化しながら7月から翌年1月まで7カ月連続して実施することができ大変な好評をいただきました。

一方、年末にはスタッフより陽性者が発生したことを受け、12月31日から翌年1月8日まで全館休業と従業員全員へのPCR検査の実施を行いました。これを契機としてスタッフ教育の実施と施設の予防対策を強化いたしております。

本年につきましても、新型コロナウイルスの影響が大きくなることが予想されますが、引き続き感染防止対策を実施しつつ、このような時こそ地域の皆様との支え合い、開かれた美しく住みやすい四倉町にするべく、行政並びに他団体等の協働・連携により地域の復興支援に貢献してまいりたいと考えております。

(1) 農林漁業による地域の活性化を図る事業

① 海山味寄港について中止となりました。

奥会津の三島町等といわき・四倉との交流祭りとして、毎年11月に実施しておりましたが、新型コロナウイルスの影響により中止となりました。

② ほっきのPR「ほっきまつり」の実施。

原子力発電所の事故により、水産業の生産者は風評被害に苦しまされている中、道の駅よつくら港交流館直売所において、7月から翌年1月まで7カ月連続して行い、地産地消・消費拡大を図りました。

議案第1号

令和2年度(第12期)の事業報告及び財産目録、貸借対照表、活動計算書承認に関する件



(2) まちづくりに関する他団体、行政、企業等との活動提携による地域活性化事業

① 明日をひらく人づくり事業「海と山の冒険隊」にさいては中止。

② 地域間交流事業「雪国交流事業」については中止。

いずれも新型コロナウイルスの感染防止対策により中止とさせていただきます。

③ 東日本大震災遺児孤児支援事業

東日本大震災による遺児孤児や被災地域の子供たちを対象に保護者、地元地域社会の中で遺児孤児を育む拠点施設を建設し、保護者の方々、学校の先生方、地元の皆さんと一緒に、未来を担う子どもたちを暖かい愛で育み、子どもたちを支援することを目的として、遺児等への支援活動を継続して行うための施設「親子体験テント」「ねぶたの展示コーナー」「凧の展示コーナー」の維持管理を支援いたしました。



議案第1号

令和2年度(第12期)の事業報告及び財産目録、貸借対照表、活動計算書承認に関する件

④ 東日本大震災 3.11 祈りの集い事業の支援

令和3年3月11日、東日本大震災の追悼慰霊祭を道の駅よつくら港にて執り行いました。千葉県市原市の有志の方からのお花もいただき献花台を設置いたしました。清水市長も献花され、午後2時46分には多くの方と共に追悼を行いました。



⑤ その他、まちづくり、地域活性化活動への参画

5月開催の四倉諏訪神社例大祭での子供みこし、7月開催の四倉ねぶたといわきおどりの夕べ、8月の四倉鎮魂復興花火大会、については、新型コロナウイルスの影響により中止となりました。

(3) 道の駅よつくら港の運営

道の駅よつくら港はおかげさまでリニューアルオープンから8周年を迎えることとなりました。これまでの間、会員の皆様をはじめ、地域の皆様には心より感謝申し上げます。

2階フードコートにおいては、海の見えるカウンター席の設置と、季節ごとの新メニュー効果は着実に出ております。施設では安心してご利用いただけるよう感染拡大防止策を徹底し、そのひとつとして1階登り口にメニュー表を設置し、券売機周りの滞留緩和を図りつつ更なる利便性向上に努めました。しかしながら、新型コロナウイルスの影響による休業、来場者の減に加えて、感染防止対策として行いました座席数の削減により減となりました。



議案第1号

令和2年度(第12期)の事業報告及び財産目録、貸借対照表、活動計算書承認に関する件

1階直売所においては、地元の新鮮野菜果物、地元産品、お弁当の拡販に努め、他の同業者との差別化を意識した活動を実施いたしました。



販売促進活動としては、インターネットの有料広告機能を活用したPR効果により、売上増の効果が見られようになりました。



しかしながらまた、新型コロナウイルスの影響による休業、来場者の減の月が多くあり全体としては売上減となりました。

顧客満足度向上対策としては、引き続きアンケート用紙を継続し、直売所・フードコート別に具体的な評価と要望事項を把握できるようにし、その結果は毎週一回集約しております。同時にインターネット上でのクチコミ、評価の情報収集と相手方への返信活動も積極的に行い、その結果はテナント・従業員全員に回覧掲示し毎月の店舗会議を通じて改善活動につなげました。

パートタイマー従業員の多い当法人としては、人手不足の中において働き方改革の法令遵守と高齢者の積極的な雇用を並行し、子育て世代の従業員が働きやすいシフトの作成等を考慮し推進してまいりました。

(4) まちづくりに関する公共施設の管理、運営事業

① 道の駅よつから港漁港施設管理業務委託

道の駅よつから港漁港施設の維持管理に努め、安定した施設管理と環境美化活動を推進しました。

② 道の駅よつから港情報館指定管理

道の駅よつから港情報館はいわき市から委託され、道の駅利用者の利便性と情報提供を図ってきました。

議案第 1 号

令和 2 年度(第 12 期)の事業報告及び財産目録、貸借対照表、活動計算書承認に関する件

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	支出額事業費(千円)
農林漁業による地域の活性化を図る事業	海山味寄港他 ホッキPR	R2. 6. 1 ～ R3. 3. 31	いわき市 四倉町	6人	いわき市内外	13
まちづくりに関する他団体、行政、企業等との活動提携による地域活性化事業	明日をひらく人づくり事業他	R2. 10. 1 ～ R3. 2. 28	東京都 港区 三島町	10人	いわき市内外	0
	その他事業	R2. 9. 1 ～ R3. 3. 31	いわき市	20人	いわき市内外	0
まちづくりに関する公共施設の管理、運営事業	道の駅よつくら港漁港施設管理業務委託	R2. 4. 1 ～ R3. 3. 31	いわき市 四倉町	5人	いわき市内外	3,542
	道の駅よつくら港情報館指定管理	R2. 4. 1 ～ R3. 3. 31	いわき市 四倉町	3人	いわき市内外	8,582
まちづくりに関する広報誌、情報交換、情報発信事業	ホームページ、イベント等の交流広報活動	R2. 4. 1 ～ R3. 3. 31	いわき市 四倉町	2人	いわき市内外	127

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	支出額事業費(千円)
物品の販売事業	道の駅よつくら港交流館直売所	R2. 4. 1 ～ R3. 3. 31	いわき市 四倉町	6人	いわき市内外	173,953
施設管理運営事業	道の駅よつくら港交流館	R2. 4. 1 ～ R3. 3. 31	いわき市 四倉町	10人	いわき市内外	37,087

3 損益の概況

(1) 特定非営利活動に係る事業

特定非営利活動に係る事業におきましては、年々助成金事業の支給打ち切りや縮小の傾向が進んでおりますが、今年度は新型コロナウイルスの影響により中止となる事業が多く、ほとんど活動を行うことができませんでした。

そのような環境下において、今後も安定して事業を継続するために、さらなる会員の拡大の一方、活動事業自体の「選択と集中」「実施方法の見直し」が不可欠であると考えます。

その結果今年度の収益は17,670千円(前年比236千円の減)、経常増減額は4,644

議案第1号

令和2年度(第12期)の事業報告及び財産目録、貸借対照表、活動計算書承認に関する件

千円(前年比4,143千円の増)となりました。

(2) その他の事業

その他の事業におきましては、道の駅よつくら港の運営事業の安定収益確保が最大の使命であり、売上拡大策・コスト改善策の両輪で経営活動を行っております。

しかしながら、新型コロナウイルスの影響による集客減は、道の駅としての経営状況を大きく悪化させる要因となり、今後の見通しも回復時期の予測がなかなかつかないところであります。

そのような中で、売上の維持回復策においては、地場産品と弁当への特化とフードコートの活性化を実現するため、IT補助金を活用し通信販売事業に取り組むことといたしました。その際にお客様目線に立ったホームページの見直しを同時に行ったところです。

更には店舗会議の充実・顧客満足度向上対策の強化による従業員およびテナントの意識改革対策の実行、インターネットを活用した見込み客へのPR活動に重点を入れました。

その結果、売上高217,000千円(前年比9,296千円の減)、経常増減額は5,959千円(前年比2,859千円の増)となりました。

